

# 愛知県ハンガリー友好協会会報

2016年春号

## 《ハンガリーフェスティバル in 愛知》

### “マリンバ演奏とハンガリーのロック・シーン”



新年度が始まり皆さまお忙しくご活躍のことと存じます。愛知県ハンガリー友好協会も気持ち新たにホームページがリニューアルされました。新しいホームページアドレスは <http://aicsimagyar.sakura.ne.jp/wp/> です。今後の情報はこちらをご覧ください。なお、ホームページの管理は理事の三苦民雄さんです。

さて、恒例の「ハンガリーフェスティバル in 愛知」の内容が決まりました。6月5日(日)13:30~16:30、名古屋国際センターホールに於いて“マリンバ演奏とハンガリーのロック・シーン”と題して行います。

今回のフェスティバルは「あいちトリエンナーレ2016 パートナシップ事業」に決定し、県内外から多くの方々に参加していただくことを願っています。



虹のキャラヴァンサライ  
あいちトリエンナーレ2016  
パートナーシップ事業

プログラム最初の「ハンガリーの調べ」はマリンバ奏者の井上有子さんの演奏です。5人の作曲家によるお馴染みの曲から現代曲までのプログラムです。井上さんはリスト音楽院でマリンバと打楽器をラーツ=ゾルタン氏に師事しました。ハンガリーの作曲家のマリンバ・ソロ曲の初演、また、編曲も手掛けられるなど、現在アメリカ・ロサンジェルス在住で、ロサンジェルスと日本で演奏活動を行っていらっしゃいます。

続いて、深谷志寿先生（元東海大学文学部准教授）による講演「コンツ・ジュジャとブローディ、そしてイッレーシュ：70年代ハンガリーのロック・シーン」です。深谷先生は1972年に国立エトヴェシュ・ロラード大学（ブダペスト大学）に入学され、日本人として初めてハンガリーの大学を卒業された方だそうです。ハンガリー語統語論（ハンガリー語語順規則の解明）がご専門だそうです。ハンガリーのロック音楽にも造詣が深く、ロックが70年代ハンガリーに与えた影響など、知られざるハンガリーについてご講演いただけるようです。とても楽しみです。

会場には、ハンガリー刺繍サークルの作品とハンガリーの子供たちの絵画も展示いたします。また、ハンガリーのサラミ、ワイン、お菓子で交流のひと時をお楽しみください。

13 : 30~14 : 00 ハンガリーの調べ



モンティ(井上有子編)/チャールダーシュ  
リスト(井上有子編)/愛の夢 第3番  
リゲティ(B. ユハース編・井上有子再編)/ムジカ・リチェルカータより  
K. サライ/Sejtek  
B. ユハース/Wind-Rose-Wood-Cuts より

演奏：井上有子 (マリンバ奏者)

\*曲目は変更になる場合があります

14 : 00~15 : 00 講演「コンツ・ジュジャとブローディ、そしてイッレーシュ：  
70年代ハンガリーのロック・シーン」



日本ではハンガリーのクラシック音楽と民族舞踊はよく紹介されていますが、ロックはほとんど紹介されてきませんでした。日本では社会主義時代のハンガリーではロックなんて禁止されていたに違いないと信じられていますが、ところがどうして。1970年代のハンガリーでは西側のロックがバンバン流れており、“ハンガリーのジョン・バエズ”とも評された女性歌手コンツ・ジュジャと“ハンガリーのビートルズ”と呼ばれたイッレーシュ等が一見素朴なお伽話のような歌ながら、痛切な社会風刺を込めたナンバーをバンバン発表していました。今回は、世の中を動かす力を持っていたハンガリーのロック・ナンバーを実際に聴きながら当時のハンガリーの社会の姿や時代背景を振り返ってみたいと思っています。

講師：深谷志寿 (元東海大学文学部准教授)

15 : 15~16 : 30 みんなで交流しましょう!

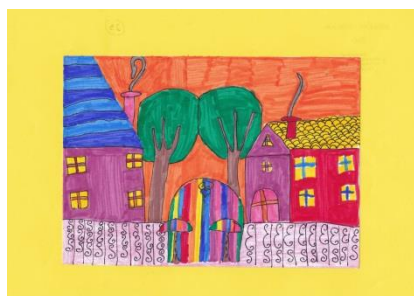
ハンガリーサラミ+パン、ハンガリーのお菓子、ハンガリーワインなど

展示：ハンガリー刺繍サークルの作品展

ハンガリーの子供たちの絵画展 モーリツ・ジグモンド小学校(ドゥナウイヴァーロシュ)

《 ハンガリーの小学生と犬山の小中学生の絵画交換 》

今年の絵画交換は、犬山の小中学生の絵画 23 点とドゥナウイヴァーロシュのモーリツ・ジグモンド小学校の絵画 29 点です。ハンガリーの子供たちの絵画はフェスティバルで展示をします。下記のようなとてもカラフルな絵や風景画などです。是非ご覧になって下さい。



## 《 ハンガリーで犬山の小中学生の絵画展 》

モーリツ・ジグモンド小学校教員(音楽・合唱指導) ネーメト・イルマ



HUNGARY  
Dunaujváros  
Kodály Zoltán  
utca 7.  
2400

3月26日午後4時から、ドゥナウイヴァーロシュのモーリツ・ジグモンド小学校において日本の子どもの絵の展覧会が開催されました。

在ハンガリー日本大使館の文化担当官とドゥナウイヴァーロシュ副市長も出席しました。小学校のドルチェ合唱団が日本の歌を歌いました。日本に絵を送った子どもたちは日本からのプレゼントをもらってとても喜んでいました。

日本の子どもたちの絵のほかに、廊下にはモーリツ・ジグモンド小学校の生徒たちが日本をテーマにして描いた絵を展示し、図書室には日本に関連した本や着物、絵はがきなどを展示しました。

展覧会はなごやかな雰囲気のもと成功裏におわりました。



ネーメト・イルマ先生から展覧会の様子の沢山の写真が送られてきました。フェスティバル会場に展示いたしますのでご覧ください。



## 《 日本ハンガリー友好協会新年会への出席 》

副会長・賀来芳弘



日本ハンガリー友好協会主催の新年会が、2016年1月30日（土）午後1時半から3時半まで東京都港区三田にある駐日ハンガリー大使館で開催されました。100名ほどの参加者があり、愛知県ハンガリー友好協会を代表して志村事務局長と共に出席させていただきました。鍋倉眞一副会長、セルダヘイ・イシュトヴァーン駐日特命全権大使から昨年のシリア難民に対するハンガリー政府の対応とその後現在に至る欧州各国の動きをなどの新年のご挨拶がありました。引き続き、リスト音学院卒業生・唐沢安岐奈さん(チェロ)と和田さやかさん(ピアノ)によるミニ演奏会があり乾杯となりました。

＜セルダヘイ大使と大使館の皆さま＞

グヤーシュに代表されるハンガリー料理とワイン、デザートをいただきながら出席者や日本ハンガリー協会関係者と歓談をしてきました。ハンガリー出身大相撲力士の舛東欧関（本名トート・アッティラさん）が出席しておりました。愛知県体育館で開催される名古屋場所では、千秋楽にハンガリー友好杯を手渡すためにしか行かないためなかなか面会する機会がありませんでしたが、ついにお会いすることができました。30歳の好青年です。



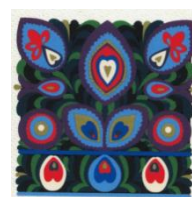
名古屋場所での千賀ノ浦部屋のけいこ宿舎が、体育館近くの北区柳原にあることを教えてもらいました。今年は、名古屋場所のけいこ場に応援に行くことを約束いたしました。皆さんもぜひ舛東欧関を応援してください。一緒に行きましょう。

新年会後、日本ハンガリー友好協会の役員と地方協会からの出席者との懇談会が場所を変えて開催されました。地方協会の活動状況や沿革を紹介しあい、私にとってはインターネットで知れた以上の情報を得ることができました。日本ハンガリー友好協会役員の方々も地方協会の活動に興味を持っており、参加したいとの希望がありました。愛知県ハンガリー友好協会は、一般市民を含めた活動を行い非常に活発であることは周知されておりました。

## 《 ハンガリー刺繍サークル1月の講座 》

下記の絵はハンガリー各地の刺繍の図案です。チョコレートの小さい箱の表にこのデザインが描かれていました。2年前の2014年5月号の会報ではメモ用紙や花の種の袋に描かれた刺繍デザインをご紹介しました。又、ナプキンやボールペンにも・・・ハンガリーではいろんなものに刺繍のデザインが使われているようです。

昨年秋、刺繍サークルのメンバーはきれいな箱に入ったチョコレートを早稲田先生からお土産に頂き、皆さんとても感激いたしました。そこで1月の刺繍サークルではこれらの刺繍について早稲田先生から講義を受けました。カロチャ、マチョー、カロタセグ、ヴァーシャルヘイ、ウーリなど、どこの地方の、どの時代の、どんな色使いなどの特徴を知ることができました。



作品を作るだけでなく、作品の背景を知ると作品制作にとっても大きなエネルギーになります。皆さんメモを取って熱心に聞いています。



右のバックのデザインはベーケーシュです。テーブルセンター用でしたが、こんな素敵なバックに仕上がりました。

### <事務局より>

今年のフェスティバルもとても素晴らしい企画になりました。役員みんなで知恵を出し合い毎年良い企画ができるのでとてもうれしいです。チラシができましたら改めてご案内いたします。是非ご参加ください。よろしく願いいたします。